

上八川幼稚園・小学校

12月1日、吾北体育館で「きらきらデー」が行われました。12月にしては暖かく、なんと、半袖シャツの子もいました。早速、児童会のあいさつの後、交流ゲームをしました。

「落ちた落ちたゲーム」で司会の「落ちた落ちた」「なーにが落ちた」のかけ声に合わせて会場全員で唱和しました。舞台上の子どもたちが、みんなを反射的にまねをするように引っかける動作をします。それにつられて、失敗して座る人たちも何だか楽しそうでした。

今年の『ヒカリン楽団』は、バイオリンとハープの生演奏でした。バイオリンは徳島文理大学准教授須賀陽子先生、ハープは庄境和先生に演奏をしていただきました。その中で、実際に楽器に触れるコーナーを作っていただき、子どもたちは大喜びでした。地域のみなさんも続々と仲間入りし、普段はなかなか手にすることのない楽器に触れ、「音が出た!」「一生のうちで、こんな経験をするのはもうないね。」という声も上がり、一緒に楽しみ貴重な経験となりました。



続いて、かわいい園児たちが登場しました。オペレッタ「さるかに合戦」の音楽が始まると、ここ狭しとばかり舞台一面を隅から隅まで走り回り、側転まで披露してくれました。さる、かに、うす、はち、くりなどの登場人物になりきって、堂々たる演技でした。客席からたくさんの拍手をいただき、どの子も満足した表情でした。

小学生も各学級、ボディーパーカッションや詩の暗唱、リコーダーやトーンチャイムの演奏など、趣向を凝らせた発表をしてくれました。その後、全校で「さんぽ」と「世界がひとつになるまで」を合唱しました。33名の元気な声に会場の保護者や地域の皆さんも温かい気持ちになれたと思います。

発表が終わると、バザーが始まりました。この日のために学級で作ったハブ茶、干し柿、アイロンビーズで作った小物、松ぼっくりツリー、シュート棒などを子どもたちが自ら販売しました。PTAもバザーを出店し、盛況でした。

今回も準備段階から地域の方々のご協力をいただき、交流が深めることができ、実り多い一日となりました。



内科
外科
小児科
循環器科
消化器科
リハビリテーション科
人工透析

有料広告

医療法人 森木病院
光生会

院長 森木 光司

吾川郡いの町3674 TEL (088) 893-0014